

看護学部 カリキュラムマップ

科目分類		授業科目名等	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
教養教育科目	文化と生活	群馬県民の文化と生活				○			
		芸術Ⅰ(音響芸術)			○				
		芸術Ⅱ(造形芸術)			○				
		芸術Ⅲ(舞台芸術)			○				
		異文化の理解			○				
		歴史学の変化と発展			○				
	個人と社会	個人と集団			○				
		人間と職業			○				
		法と正義					○		
		倫理と道徳					○		
		社会と経済			○				
		心の機能と構造			○				
	人間とコミュニケーション	英語Ⅰ [1年前期:N1,N2/1年後期:C1]						○	
		英語Ⅱ [1年後期:C1,C2,C4/2年前期:C5,C6/2年後期:C3]						○	
		英語Ⅲ [1年後期:C1/2年前期:C2/2年後期:C3]						○	
		英語Ⅳ [1年後期:C2/1・2年後期:C1/2年前期:C3]						○	
		中国語						○	
		フランス語						○	
		ポルトガル語						○	
		韓国語						○	
		情報科学Ⅰ [1年前期:N1,N2]	○						
		情報科学Ⅱ [1年後期:C1,C2]	○						
	情報科学Ⅲ	○							
	環境と科学	生活と科学Ⅰ(人文・社会科学と生活:哲学)				○			
		生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:文学)				○			
		生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学)				○			
		生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学)				○			
		生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学)				○			
		自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学)				○			
		自然現象と科学Ⅱ(自然現象の基盤:物理学)				○			
		環境科学				○			
		スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論)				○			
		スポーツ科学Ⅱ(体力づくり)				○			
スポーツ科学Ⅲ(身体表現)					○				
専門教育科目		環境と健康	群馬県民の生活と健康				○		
	「環境と健康」概論				○				
	「環境と健康」各論Ⅰ(内部環境を支える人体の構造と機能)				○				
	「環境と健康」各論Ⅱ(代謝と栄養)				○				
	「環境と健康」各論Ⅲ(薬理作用)				○				
	「環境と健康」各論Ⅳ(病原体と免疫)				○				
	人間と放射線		○						
	医療画像情報解析学		○						
	人間の発達と健康	「人間の発達と健康」概論			○				
		「人間の発達と健康」各論(導入実習)			○				
		「人間の発達と健康」各論Ⅰ(母胎期)			○				
		「人間の発達と健康」各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)			○				
		「人間の発達と健康」各論Ⅲ(思春期・青年期)			○				
		「人間の発達と健康」各論Ⅳ(成人期)			○				
		「人間の発達と健康」各論Ⅴ(老年期)			○				
		「人間の発達と健康」各論Ⅵ(終末期)			○				
	専門職的態度の基盤	相互行為展開論	○						
		生命倫理学					○		
		社会制度と福祉					○		
		生活と研究						○	

科目分類	授業科目名等	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
看護の本質と看護技術	看護学概論	○					
	看護技術学概論		○				
	看護技術学各論Ⅰ(アセスメント技術)		○				
	看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術,生活機能維持促進技術)		○				
	看護技術学各論Ⅲ(治療過程支援技術,症状緩和技術)		○				
	看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術・教育的支援技術)		○				
	看護技術学各論Ⅴ(看護過程と看護理論)		○				
	看護技術学各論Ⅵ(実習)		○				
	看護倫理学						○
	看護対象擁護論						○
人間の生涯発達と看護	生涯発達看護学概論		○				
	生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅱ(乳幼児期・学童期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅲ(思春期・青年期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅵ-1(母胎期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅵ-2(乳幼児学童期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅵ-3(思春期青年期)		○				
	生涯発達看護学各論Ⅵ-4(成人期)		○				
生涯発達看護学各論Ⅵ-5(老年期)		○					
地域で生活する人々の健康と看護	地域健康看護学概論				○		
	地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境)				○		
	地域健康看護学各論Ⅱ(保健・医療・福祉・施設環境)				○		
	地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境)				○		
	地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境)				○		
	地域健康看護学各論Ⅴ-1(家庭環境実習)				○		
	地域健康看護学各論Ⅴ-2(公衆衛生看護実習)				○		
	人間集団と健康(疫学)			○			
看護専門職の役割と機能	機能看護学概論	○					
	機能看護学各論Ⅰ(看護教育)	○					
	機能看護学各論Ⅱ(看護管理)	○					
	機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策)	○					
	機能看護学各論Ⅲ-2(地域行政政策)				○		
	機能看護学各論Ⅳ(専門職的機能の発達支援)	○					
	機能看護学各論Ⅴ(実習)						○
	看護関連法規論						○
	看護専門職の役割と機能Ⅰ						○
	看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習)						○
	看護専門職の役割と機能Ⅱ-2(役割移行実習)						○
	専門的機能と看護実践		○				
	看護学研究概論						○
	看護学研究Ⅰ(問題解決過程)						○
看護学研究Ⅱ(EBP)						○	
保健医療専門職共通専門科目	保健医療情報組織学	○					
	保健医療チーム連携論Ⅰ	○					
	保健医療チーム連携論Ⅱ(実習)	○					
	保健医療システム開発論	○					
	保健医療国際連携論						○

<ディプロマ・ポリシー(看護学部)>

【DP1】	群馬県内をはじめ、様々な地域における保健医療チームの一員として専門性を発揮し、責務を全うするため、以下の基礎的能力を身につける。 (1) 対象の個性に応じて看護技術を提供する能力 (2) あらゆる職種において発揮可能な初歩的管理能力 (3) 対象の様々な健康状態に精通し、常にその維持増進を図る能力 (4) あらゆる職域において心理・教育的支援を提供する能力 (5) 対象の健康状態の正常・異常を査定する能力
【DP2】	対象の人間としての尊厳を維持しながら、科学的根拠に基づく看護を展開するための基礎的能力を持つ。
【DP3】	人間の生涯とその生活及び健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解を示す。
【DP4】	群馬県民をはじめ様々な地域に生活する人々の健康維持・促進に対する強い使命感と高い倫理性を持つ。
【DP5】	人種、民族、年齢、性別等の異なるあらゆる対象の福祉に貢献する看護職者としての責務を自覚し、行動する。
【DP6】	科学及び学術の価値を確信し、研究成果を活用した看護に意義を見いだす。